

発行／編集

公立藤田総合病院 住所：伊達郡国見町大字塚野目字三本木14
TEL 024-585-2121 <https://fujita-hp.jp/>



大規模災害訓練より

も く じ

- p. 2 新任医師の紹介
- p. 4 新入職員歓迎会を行いました
- p. 5 大規模災害訓練
- p. 6 看護部採用説明会
診療科の閉診・縮小に関する
お知らせ
編集後記

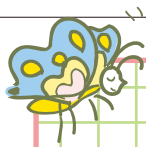
公立
藤田総合
病院

理念・基本方針

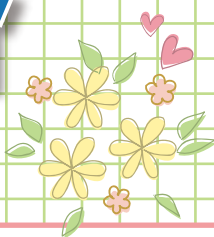
私たちは、患者さん中心の医療を行います

- ◆私たちは、地域社会との連携を図りながら、地域の人々の医療・保健・福祉の向上に貢献します。
- ◆私たちは、医療水準の向上に努め、患者さんに良質で安心できる医療を提供します。
- ◆私たちは、健全な経営に務め、活力に満ちた働きがいのある病院を目指します。

●紙面に掲載されている内容・写真等を目的外で使用したり、複製・印刷する事を禁止します。



新任医師 の 紹介

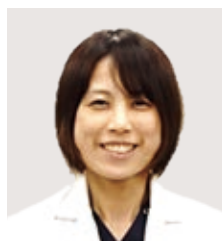


泌尿器科

ま みや だい すけ
間宮 大輔

出身地 北海道 釧路市
略歴 獨協医科大学 医学部 卒業
獨協医科大学病院 初期研修医
獨協医科大学病院 泌尿器科
栃木県立がんセンター 泌尿器科

趣味・娯楽 音楽鑑賞、ゲーム
ひとこと 今年度より泌尿器科で勤務させていただき運びとなりました。福島に訪れるのは初めてですが、新しく触れる環境にて研鑽しつつ、地域の皆様に貢献できるよう尽力いたします。何卒宜しくお願いいたします。



循環器内科

すが わら ゆ き こ
菅原由紀子

出身地 山形県山形市
略歴 福島県立医科大学医学部 卒業
竹田総合病院／福島県立医科大学病院
初期研修
福島赤十字病院 循環器内科
資格・専門 福島県立医科大学病院 循環器内科
循環器内科専門医
趣味・娯楽 総合内科専門医
ひとこと 旅行、育児
患者さんに寄り添った診療を心がけて参ります。



整形外科

なか むら りょう が
中村 凌雅

出身地 福島県郡山市
略歴 自治医科大学医学部 卒業
福島県立医科大学病院 初期研修医
福島県立医科大学病院 整形外科

趣味・娯楽 旅行、運動、グルメ巡り
ひとこと 患者さんに寄り添う診療を行います。よろしくお願いたします。



腎臓内科

す どう なお や
須藤 直也

出身地 福島県西郷村
略歴 福島県立医科大学医学部 卒業
福島県立医科大学病院 初期研修医
福島県立医科大学病院 腎臓高血圧内科

資格・専門 腎臓内科専門医
趣味・娯楽 飲酒、バスケットボール、フットサル、漫画
ひとこと 地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。

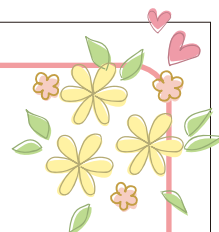
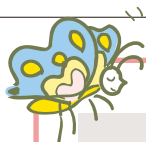


初期研修医

やま ぐち よし き
山口 慶紀

出身地 福島県福島市
略歴 弘前大学医学部 卒業

趣味・娯楽 マラソン、旅行
ひとこと 6年ぶりに福島の地に戻ってこれたこと、非常にうれしく思います。一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。



初期研修医

なが おりゅう の すけ

長尾 龍之介

出身地 東京都世田谷区
略 歴 福島県立医科大学医学部 卒業
趣味・娯楽 ゴルフ、サッカー、スポーツ観戦
ひとこと 医師として日々成長できるよう精いっぱい努力していきます。よろしくお願いいたします。



初期研修医

わかばやし つかさ

若林 司

出身地 福島県会津若松市
略 歴 福島県立医科大学医学部 卒業
趣味・娯楽 ゴルフ、食べること
ひとこと 地域に根ざした医師を目指して頑張ります。よろしくお願いいたします。



初期研修医

まる もと しゅう じ

丸本 修司

出身地 兵庫県明石市
略 歴 福島県立医科大学医学部 卒業
趣味・娯楽 麻雀
ひとこと 少しでも早く一人前の医師になれるように、日々邁進してまいります。よろしくお願いいたします。



初期研修医

たちばな ゆう や

橋 悠也

出身地 福島県福島市
略 歴 福島県立医科大学医学部 卒業
趣味・娯楽 ゲーム、キャンプ
ひとこと 地域の皆さんの支えになるような存在になりたいです。よろしくお願いいたします。



初期研修医

ほ つみ ゆう た ろう

穂積 裕太郎

出身地 福島県福島市
略 歴 福島県立医科大学医学部 卒業
趣味・娯楽 旅行、卓球
ひとこと この度、公立藤田総合病院で初期研修をさせていただくことになりました。日々の研修に邁進し、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう精一杯努めます。どうぞよろしくお願いいたします。



初期研修医

いし わた しゅん や

石綿 俊也

出身地 福島県福島市飯坂町
略 歴 福島県立医科大学医学部 卒業
趣味・娯楽 プロ野球観戦（広島カープ）、サッカー、駅伝観戦
ひとこと 一人前の医師になれるよう、日々頑張っています。よろしくお願いいたします。

新入職員歓迎会を行いました

暮春の候、皆様お元気でお過ごしでしょうか。2、3ページで紹介させていただいた医師の他、今年度は25名の職員が新たに藤田病院の仲間として加わりました。

それに伴い、毎年恒例となっております新入職員歓迎会を、令和8年4月3日に1階ホールにて開催しました。当日は新入職員一人ひとりの名前を紹介した後、職員を代表して院長より温かい激励のご挨拶をいただきました。また、藤田病院合唱部による心のこもった歌のプレゼントでは、ホール全体が和やかな雰囲気に包まれ、慣れない環境に緊張気味だった新入職員たちの表情にも自然と柔らかさが見られました。最後は全員で記念撮影を行い、新たな出会いと門出を皆で祝いました。

頼もしい25名を迎え、藤田病院はこれからも地域の皆様に信頼される医療を提供できるよう、職員一丸となって取り組んで参ります。どうぞ引き続きよろしくお願いたします。



大規模災害訓練

令和8年3月11日(水)に大規模災害訓練を実施いたしました。

この訓練は、災害が発生し多数の負傷者が同時多発的に発生した場合における患者の搬送、受入、治療等を円滑に実施できるように、関係機関との連携確認及びトリアージと応急処置技術の向上を目的として毎年度実施しております。

今回は、伊達医師会、伊達地方消防組合、福島赤十字血液センター、公立刈田総合病院、福島東稜高等学校のご協力の下に実施いたしました。

訓練想定は、福島県沖でマグニチュード8、震度6強の地震により多数の家屋が倒壊し負傷者がいる状況の想定で訓練を行いました。

訓練は訓練1、訓練2、訓練3に分けて行いました。

訓練1は、机上訓練を実施し、図面上で災害対策本部の設置位置、処置スペースやトリアージスペース等の確認、職員の配置等をシミュレーションすることでマニュアルの確認等を行うことができました。

訓練2は、机上訓練のシミュレーションを基に、実際に災害対策本部等の立上げを行い、訓練1でのシミュレーション通りに実施できていたかを確認いたしました。

訓練3は、50名以上の模擬患者役によるトリアージ訓練を実施しました。実際にトリアージを開始すると、災害対策本部と各場所との連絡体制等の改善点が浮かび上がってきました。

この訓練での教訓を基に、改めて院内のマニュアルを見直し、災害医療の体制を強固にして参ります。

今後30年以内に、首都直下型地震及び南海トラフ地震が発生すると言われています。

私たち医療従事者は、継続的にこのような訓練を実施し、今後発生するであろう災害に対して、迅速に医療を提供できる体制を整え、1人でも多くの命を救うことに繋げていきたいと思っております。



2027年度 /

看護師採用説明会のご案内

当院では、看護師として一緒に働いていただける方を対象に、採用説明会を開催いたします。

職場の雰囲気や働き方について、実際に見て・聞いていただける機会です。
お気軽にご参加ください。



開催日

2026年6月13日(土) 10:00~12:30 (要予約)

応募対象

2027年3月卒業予定の学生
2028年度卒業予定の方もぜひご参加ください

申込方法

参加ご希望の方は、当院ホームページまたは右記二次元コードよりお申し込みください



診療科の閉診・縮小に関するお知らせ

平素より藤田病院をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、担当医師の退職に伴い、令和8年4月より下記の診療科について変更が生じることとなりました。

長年ご利用頂いてまいりました皆様には、多大なるご不便とご迷惑をおかけすることを、深くお詫び申し上げます。

記

閉診

心療内科、総合診療科

令和8年3月をもちまして、心療内科および総合診療科を閉診いたしました。

診療規模縮小

脳神経外科

令和8年4月より、担当医師の退職に伴い、脳神経外科の診療規模を縮小いたしました。

今後の診療内容やご受診に関するご不明な点につきましては、1階「総合受付窓口」までお気軽にお問い合わせ下さい。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上



編

集

後

記

若葉が風にそよぐ気持ちの良い季節、5月号をお届けします。今回は変化の多い内容となりました。新任の先生方のご紹介では、診療への思いだけでなく趣味や出身地なども掲載し身近に感じていただけるよう務めました。一方で、心療内科・総合診療科の閉診および脳外科の縮小については患者様にとっても大きな変化となります。ご不便をおかけすることをごこころよりお詫び申し上げるとともに、今後も地域医療への貢献を続けて参ります。次号もどうぞよろしくお願い致します。